

(速報)

自民・創政などが反対

### 「学校トイレに生理用品常備を」陳情 本会議で**不採択**

21/12/21 日本共産党岡山市議団

12月21日の岡山市議会本会議で、学校の女子トイレに生理用品を常備することを求める陳情は、共産・公明などの17人が賛成したものの、自民3会派とおかやま創政会などの26人が反対し、委員会での採択から逆転して本会議では不採択となりました。

党市議団の田中のぞみ議員は討論で、「生理の貧困はジェンダー課題の1つでもある」「トイレトーパーと同じであり、使う人が自分で持参しなさいというものではない」などとして、声を出しにくい子どもに大人が何をできるのか検討や議論を始めようと呼びかけて、陳情の採択を求めました。

田中議員に先立ち自民党新政会の松本好厚議員は討論で、生理用品の学校トイレ常備を否定しているわけではないと言いながら、陳情通りにすると「全ての小中高校生に～支給することと同じになり本来の目的と異なる」、「財政的な裏付けなどさらに議論を深める必要がある」として陳情に反対する理由を述べました。

#### 「陳情第32号 学校女子トイレに生理用品を常備することを求めることについて」に対する

#### 各会派・議員の賛否の態度

賛成				反対			
17				26			
8	5	4	1	8	6	6	5
公明	共産	一人会派		自民	自民	自民	創政
		鬼木	森山	新政	政隆	市議	
		羽場		会	会	団	
		下市					
		熊代					

宮武議員(政隆)と寺林議員(一人会派)は欠席、議長の和氣議員(新政)は採決に加わらず

これとは別に、沖縄戦戦没者の遺骨を含む土砂を基地建設に使わないことを求める陳情と、国立病院の機能強化を求める陳情は、全会一致で採択され、それぞれ国あての意見書を可決しました。